



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. D 3. A 4. C 5. B

True or False: 1. F 2. T 3. F 4. T

Match

= ox = rice = fire = sun = ocean = chopsticks

Fill in the blanks

(1) July (2) Ox (3) shop (4) smoky (5) grilled (6) rice (7) energy

Maze — Secret word

UNAGI

解説 (Reading Check)

1. B 第1段落で夏にうなぎを食べる日だと紹介し、第2～4段落で名前の意味、由来、うなぎの今を説明しています。牛肉は食わず、うなぎはマリアナ諸島の近くの海で生まれます。
2. D 第2段落に so an ox day comes every 12 days とあります。18日は土用の期間の長さなので、まちがえないようにしましょう。
3. A 第3段落に But nobody knows if this story is true. とあります。1300年前の歌は「夏やせにはうなぎ」という別の話です。
4. C お店にとって slow season は「客が少なく、商売がひまな時期」です。だからこそ源内が貼り紙をすすめた、という話の流れになっています。
5. B ソウタが It's the Day of the Ox. と言ったので、エミリーは So we eat beef? と聞き返しています。ox (牛) という言葉から牛肉を想像したのです。



Translations

和訳・全訳

Class _____ No. _____ Name _____

和訳（問題文）

- T/F 1. 土用の丑の日は毎年同じ日付だ。
- T/F 2. 昔の暦では丑の日は12日ごとに来る。
- T/F 3. 平賀源内の話が本当だということに全員が同意している。
- T/F 4. ニホンウナギは日本から遠く離れた海で生まれる。
- To beat the summer heat, I like to eat _____ because _____.=夏の暑さに負けないように、私は_____を食べるのが好きです。なぜなら_____だからです。
- If I explain the Day of the Ox to a friend from abroad, I will say, "_____."=海外の友だちに土用の丑の日を説明するなら、「_____」と言います。

全訳（Reading）

1 7月の終わり、日本の通りに甘くて香ばしいにおいが広がります。それは「うなぎ」と呼ばれる、焼いたうなぎのにおいです。うなぎ屋の前には長い列ができ、スーパーは「う」の1文字の大きな旗を立てます。これが土用の丑の日、夏の丑の日です。

2 この名前は昔の暦から来ています。土用とは、新しい季節が始まる前の約18日間のことです。丑は牛のことで、十二支の12の動物の一つです。昔の暦では、日にもこの動物が一つずつ割り当てられているので、丑の日は12日ごとに来ます。丑の日が2回ある夏もあれば、1回だけの夏もあります。

3 なぜうなぎなのでしょう。有名な話では、1700年代に平賀源内という学者がうなぎ屋を助けたと言われます。夏はそのお店にとって客の少ない季節でした。源内は店主に「本日丑の日」と書いた紙を貼るように言いました。でも、この話が本当かどうかは誰にもわかりません。それでも、この考え方はとても古いものです。約1300年前の歌に、やせた友人に夏はうなぎを食べるように言うものがあります。

4 今、自然の中のうなぎは減っています。ニホンウナギは、約2,000km離れたマリアナ諸島の近くの海で生まれます。日本の科学者は今では卵からうなぎを育てられますが、まだとてもお金がかかります。だから人々は新しい問いを考えています。このおいしい夏の習慣を守りながら、同時にうなぎも守るにはどうしたらよいのでしょうか。

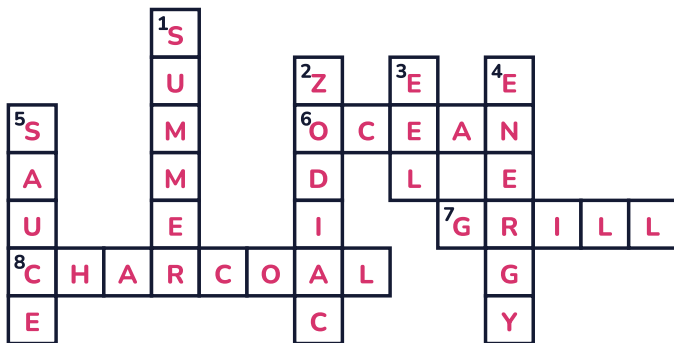


Answer Key (Puzzles)

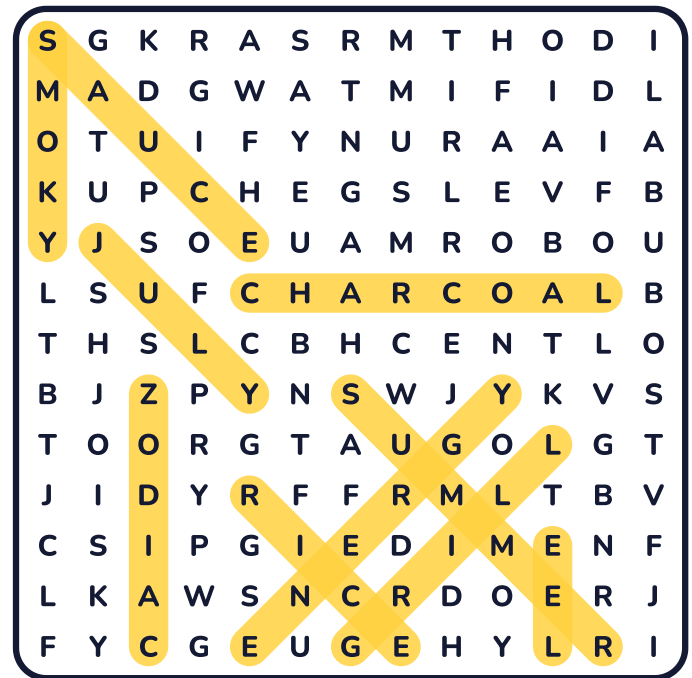
解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword



Word Search



Maze

